



ぷれいす東京 2019年度活動実績

ぷれいす東京は、HIV/エイズとともに生きる人たちが自分らしく生きられるように、多様な活動を展開しています。

直接支援

陽性者等の相談 相談を受けた人数 **2,279**人
HIV 陽性者等の電話、対面相談

ネスト・プログラム 参加人数 **1,071**人
陽性者とパートナー、家族のためのピア・プログラム

ボディ派遣 派遣回数 **135**回
陽性者のための直接ケア・派遣プログラム

感染不安の電話相談 相談依頼人数 **4,111**人
ぷれいす東京/東京都委託/ゲイによるゲイのための電話相談

研究・講師派遣

派遣回数 **120**回 研修・講師派遣
行政・保健所、企業や職場、
教育機関、一般公開など(内部研修を含む)
研究
就労、性や心の健康など、
陽性者や周囲の人の支援に役立つ調査研究

アクセス数 **2,820,684**PVなど 情報発信
Webサイト、Facebook、Twitter、ぷれいす東京NEWS

回数 **3**回 イベント
活動報告会、ぷれいすトークなど

件数 **22**件 メディア取材
新聞、雑誌、webメディアなど

予防・啓発

陽性者等の相談 **505日**¹⁾ **2,279人**
ポジティブライン 290日 1,736人
(うち陽性相談員) (50日) (138人)
対面相談 215日 543人

ネスト・プログラム **117回**²⁾ **1,071人**
グループ・ミーティング 67回 625人
学習会/セミナーなど 13回 123人
交流会 29回 285人
小グループ・ミーティング 8回 38人

ボディ派遣 **23人**³⁾ **135回**
在宅 21人 131回
入院先 2人 4回

1) 相談実施日数 2) プログラムの開催回数 3) 派遣依頼人数

研修・講師派遣 **120回** **3,666人**⁴⁾
行政・保健所など 5回 216人
企業や職場 11回 452人
教育機関 12回 1,553人
一般公開、他 16回 822人
研修の企画・運営 9回 165人
スタッフ研修など 27回 215人
検査会への相談員派遣 40回 243人

研究
厚生労働科学研究費補助金
地域においてMSMのHIV感染・薬物使用を予防する支援策の研究、他

4) 研修などの参加人数

感染不安の電話相談 **294日**⁵⁾ **4,111人**
ぷれいす東京 50日 468人
東京都委託 194日 3,472人
ゲイによるゲイのための
電話相談 50日 171人

5) 相談実施日数

情報発信 **2,820,684PV**など
ぷれいす東京 Web、Living with HIV、LASH、他

イベント **3回**
活動報告会 1回 122人⁶⁾
TOKYO AIDS WEEKS 2019 1回 約900人
プライドパレードなど 1回 公式発表 200,000人

メディア取材 **22件**
6) イベントの参加人数

